

台東新聞

| | | | |
|--------------------|----|----|-----|
| 発行責任者 | 委員 | 編集 | 責任者 |
| 執行 | 集 | 宣 | 責 |
| 教 | | | |
| 東 | 京 | 清 | 掃 |
| 労 | 働 | 組 | 合 |
| 台 | 東 | 支 | 部 |
| 2011年6月15日 第13号 | | | |

第82回日比谷メーデー開催 今こそ団結を全組合員で



第82回日比谷メーデーが5月1日に日比谷野外音楽堂で開催されました。今年のは開会に先立ち東日本大震災犠牲者を悼み、参加者全員で黙祷を行いました。その後、各団体による現状の報告や訴えがあり、最後に全参加者で「団結ガンバロ」で締めました。デモ行進は鍛冶橋まで行い、東京清掃の現状を訴えました。

5月1日(日)に開催された第82回メーデーには台東支部から15名が参加しました。当日は今にも雨が降り出しそうな曇り空に加え強風という天候でしたが、大勢の仲間が集まりました。開会宣言の冒頭、今回の東日本大震災で亡くなられた方々に参加者全員で黙祷を捧げました。各演説者も復興へ向けた話題に長い時間を取り、演説の最中には大会役員の方々が義援金のカンパを集めるなど、被災地や被災者を応援する動きが多くみられました。

「団結がんばろう！」の前にはサンバのチームが演奏をしたり、多民族・多文化メーデー合唱団はジョン・レノンの「パワー・トゥー・ザ・ピープル」を歌って盛り上げてくれました。

鍛冶橋までのデモ行進の時まで強風は止まず先導車につけた風船が飛んだり、支部旗が風で大きく揺れたりしていました。参加された皆様、ご苦勞様でした。

今回は、労働者の権利を守る闘いだけではなく「人権を守る・平和を守る」闘いへのメッセージがより強く打ち出されたメーデーとなったように思いました。

日比谷メーデーに参加して



あしあと

「あしあと」
場外弾 その2
(荒川編)

昼時になりますと、弁当やカップ麺を食べていると思いますが、昭和45年秋、ロッテ対東映戦で、東京球場の売店でお湯を注いでプラスチックのフオークで食べるものがありました。それがカップヌードルとの初めての出会いです。それよりも、ホームランボールと試合終了後のグラウンドに下りて駆け巡ることに夢中で、多くのファン「あしあと」が残っていました。

まず、最初にカップヌードルは東京球場で試験販売され、その後全国に発売されたそうです。

東京球場での思い出の味。

(Aモリ)

